

2016年1月23日

地域がん相談支援フォーラムin近畿

# 兵庫県におけるがん患者団体との 連携と協働の現状について

兵庫県立がんセンター  
橋口周子

# お伝えする内容

- 兵庫県がん相談実務者ミーティングに参加している施設での患者団体との連携状況
- 兵庫県がん相談実務者ミーティング参加施設で活用できるピアサポーター活用事業の構築について

# 各施設での連携状況

- ・県内国指定・県指定の拠点病院・準じる病院，47病院に調査

Q1;施設内で行っている患者サロン・患者会があるか

	あり	なし
患者サロン	12	35
患者会	6	41

Q2;運営の主体について

	医療者	患者	共同
患者サロン	10	2	0
患者会	1	4	1

Q3.相談センターとして参画している内容

- ①場の提供
- ②会の企画
- ③会の運営
- ④会の広報
- ⑤運営上の相談
- ⑥活動計画の相談
- ⑦ピアサポーターとしての連携
- ⑧患者会で生じた相談に対する連携
- ⑨世話人の情緒的支援
- ⑩必要物品の管理
- ⑪緊急時用の対応要員

# ピアサポーター活用事業について

- 対象  
; 兵庫県がん相談実務者ミーティング参加施設
- 連携団体; ひょうごがん患者連絡会
- 経緯  
; 兵庫県でもピアサポーターの活用を推進する動きがあり、県内で汎用できるピアサポーター活用の仕組みを作りたい。
- 経過; 2013年から、協議を継続中

# 本事業の特性

兵庫県がん相談実務者ミーティングという部会  
と患者会の連合会レベルでのピアサポーターを  
紹介、活用する仕組みであるところ

# 事業を進めるにあたっての問題

- 窓口が不明確で、依頼する時の不安が大きい
  - 顔と顔が見える関係性がない状況からのスタート。
- 「ピアサポート」への理解やスタンスが、患者会や患者会に所属されている個人によって様々。
- 本事業の主体について
- 責任の所在

# 問題解決に向けて

- ピアサポートを行う上での規約作りを行い、以下の内容についてコンセンサスを得るようにした。

- ピアサポートの目的

- ピアサポーターの役割

- 責任の所在

- ピアサポート事業の具体的な業務や流れ

などなど